

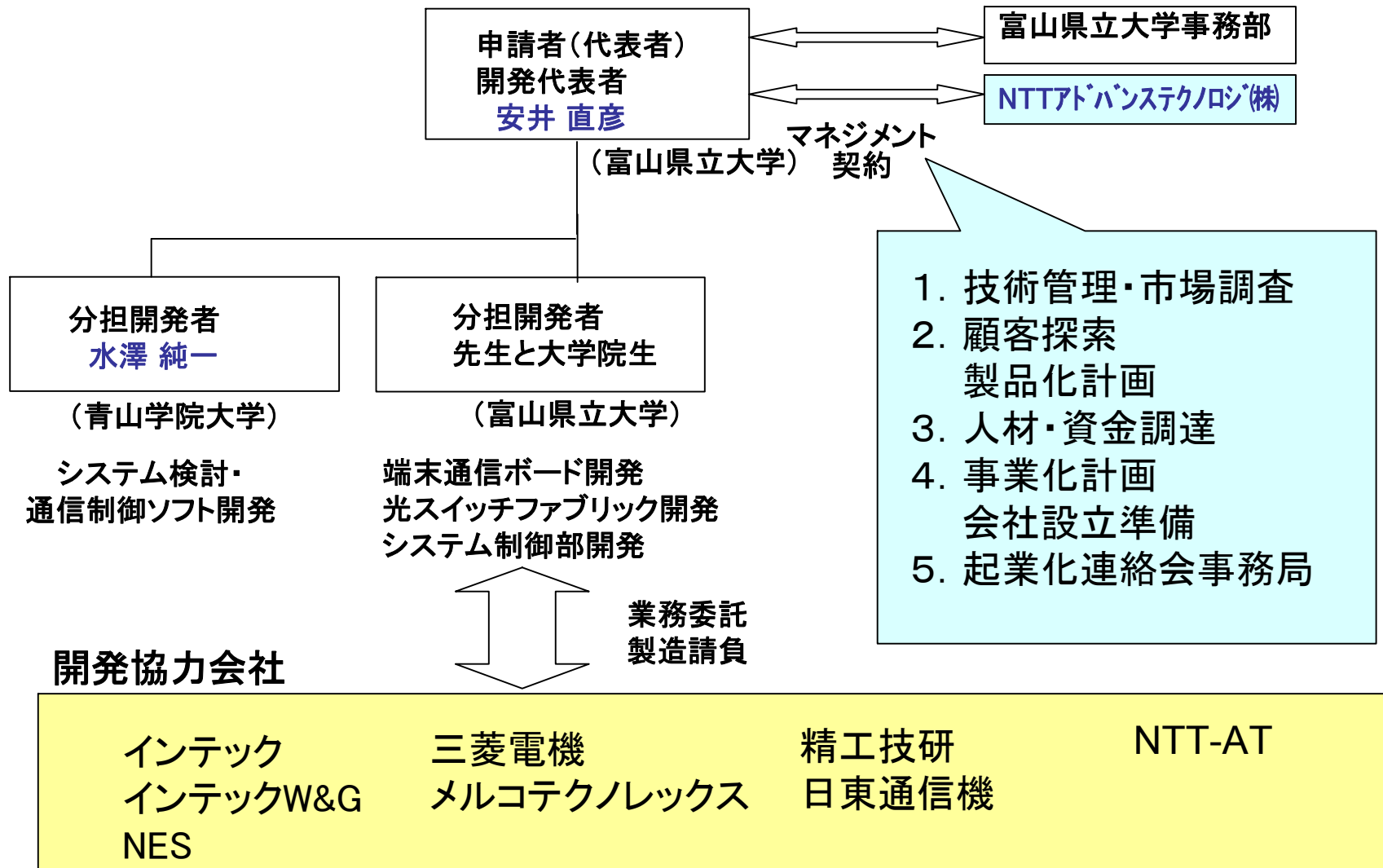
イーラムダネット株式会社の紹介

平成17年2月26日 発起人会
平成17年3月 3日 公証人認証
平成17年3月19日 創立総会・取締役会
平成17年4月 1日 創立

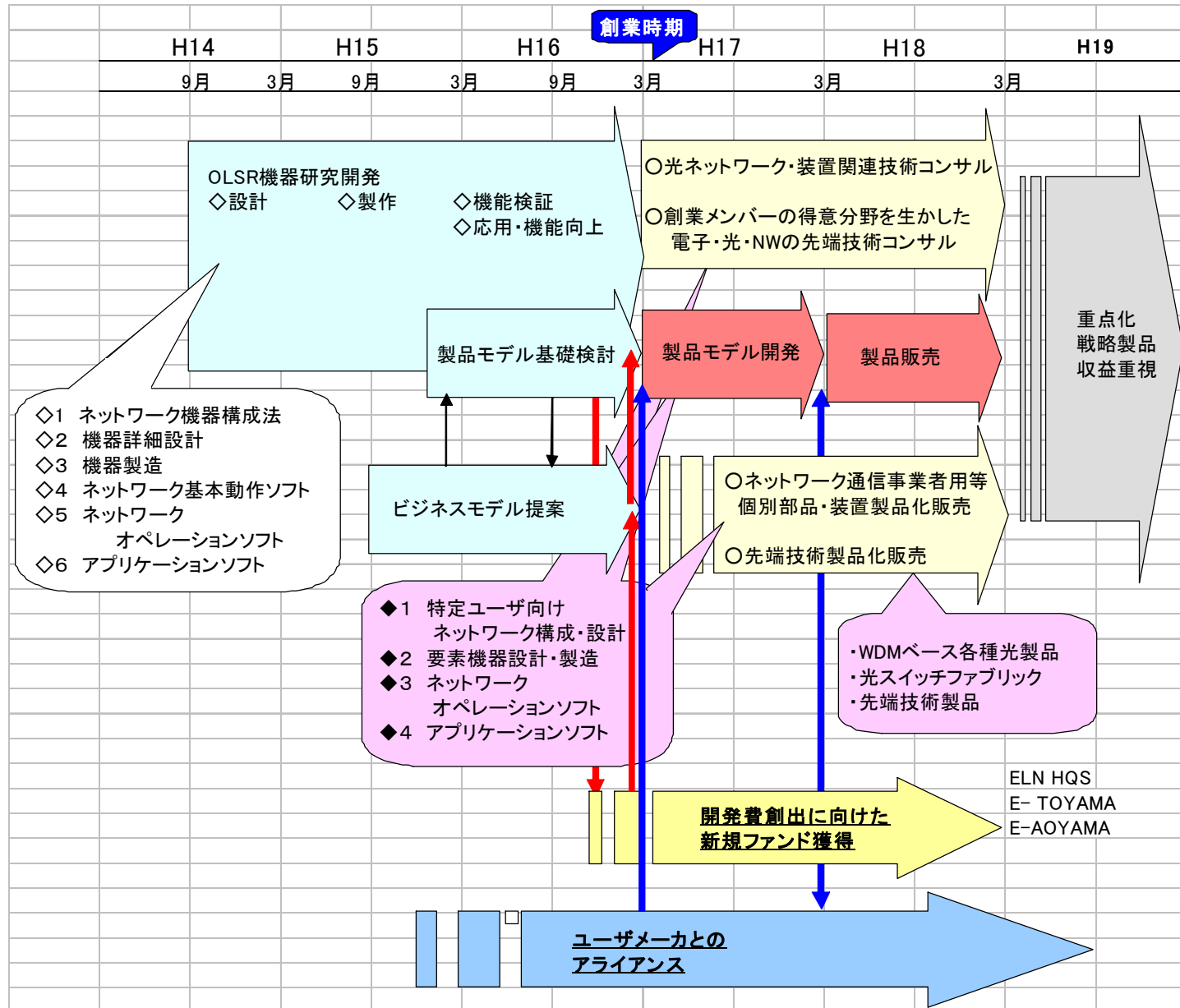
平成17年 4月 25日

イーラムダネット株式会社
代表取締役
菅田孝之

開発体制と起業化マネジメント



起業化及び新会社事業線表



会社概要

1. 会社名 イーラムダネット株式会社
 E-LambdaNet Corporation
2. 所在地 相模原市(本社)と富山県立大(支社)
3. 資本金 1750万円
4. 発起人 7名(別紙)
5. 社長 菅田孝之(起業化責任者、発起人総代)
6. 役員 取締役4名、監査役1名、顧問1名
6. 出資 4社、9名(別紙)
7. 創立 平成17年4月1日
8. 事業内容 「IT関連の開発および技術コンサルティング」
 ○光ネットワーク及び関連機器のカスタム設計・製造・販売
 ○光・電子技術、ネットワーク技術の技術調査・技術評価・
 技術コンサルティング・研究開発実用化支援・技術移転・
 フォーラム等企画運営サービス等
 ―創業メンバーの得意分野を生かしたビジネス拡大―

イーラムダネットとは、 E-LambdaNet

イー: Electronic:

超高速、超高周波デバイス、実装、IC

Eight lambda forum:

光波長多重を活かしたビジネスのフォーラム

ラムダ: Lambda (λ : 光波)

光関連ビジネス:

レーザ、フォトダイオード、光導波路デバイス、
光結晶、先端計測器等

ネット: Net (network)

- ・ネットワークと関連機器
- ・グループ、仲間

イーラムダネット株式会社 発起人(2005.2.26発起人会)

- 菅田孝之(総代、NTT-AT)
- 安井直彦(富山県立大、元NTT・三菱電機)
- 山下紘一(元NTT-AT)
- 安藤英敏(システム技研社長)
- 松田弘成(富山県立大、元オプネクスト・日立)
- 河口 修(ソリスト、元三菱電機)
- ◆ テレビビジネス(水澤純一:青山学院大、元NTT-AT・NTT)

注)役員: ● 取締役 ■ 監査役 ◆ 顧問

イーラムダネット株式会社 資本金 1750万円350株(1株5万円)の内訳

菅田、安井、山下、安藤、松田、
■ 栗原、河口、松本、土肥

個人小計 1000万円

三菱電機、インテック、
テレビビジネス、日本エレクトロニクスサービス

法人小計 750万円

事業計画概要

IT関連の開発および技術コンサルティングを主目的とした会社です

1. 平成17年度

- ・創業 4月、社員 6名、資本金 1750万円
- ・開発支援助成金および前述の事業売上の総収入5000万円を目標
- ・ベンチャ支援助成金等獲得
- ・共同開発メーカーとの製品化開発

2. 平成18年度

- ・光ネットワークとその機器のカスタム設計、製品化、販売の収入目標5000万円
- ・その他の研究開発支援・技術コンサルティングの収入目標5000万円、合わせて 総収入1億円を目標

3. 平成19～20年度

- ・総収入 5億円／年目標、利益 5000万円／年を目標
- ・ベンチャキャピタルからの増資、上場時期の検討

顧客の見通し

1. 大学・研究機関・企業

富山県内大学教授室及び実験室間ネットワークの拡充
他大学、研究機関および企業間等の大容量ファイル転送や
高精細画像伝送などへの適用
臨場感のある遠隔講義、TV会議施設などへの適用

2. 放送・メディア業界

NHK、NTTメディアラボ、CATV等と技術交流
★現状は、現存システムの強化で対応している
本システム導入は今後の課題

3. 医療関係

病院内、遠隔医療関連の技術担当との交流
★現状は、現存システムの強化で対応している
本システム導入は今後の課題

4. その他

NTTグループやネットワーク機器開発販売保守
運営会社との連携による製品化開発と機器販売

提案

イーラムダネット株式会社(ELNと略す)の出資金のうち
エイトラムダフォーラム会員からの出資比率は、70%以上でした。

ELNは、エイトラムダフォーラムの会員のための会社としての
役割がある。

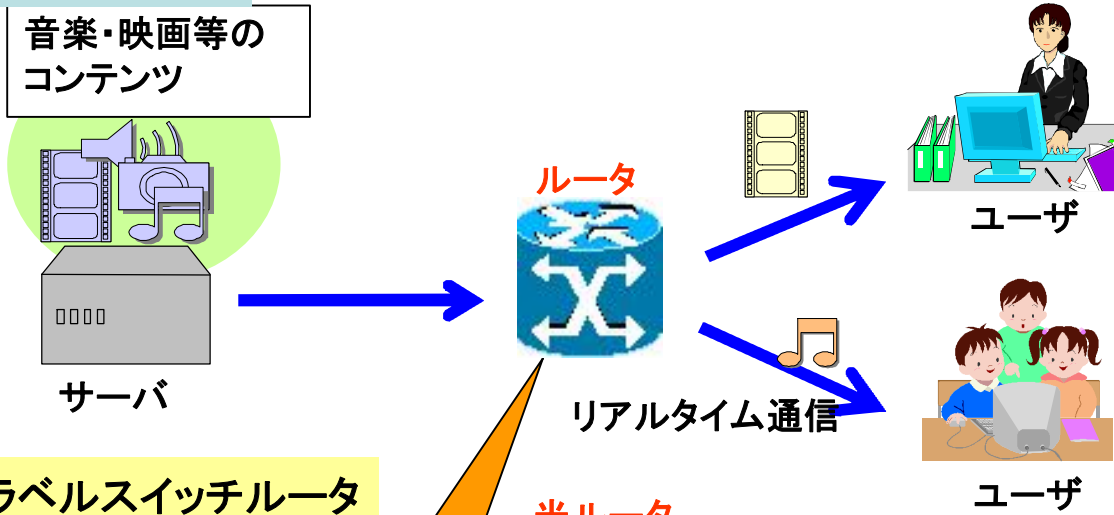
そのために何をすべきか？

1. 共通のターゲットを目指したプロジェクトの提案と推進
2. 他のフォーラムとの共催による技術交流・ビジネス拡大の提案と推進
3. 世界市場、特に中国市場等を狙ったビジネスの提案と推進
4. 真の光情報通信社会の早期実現を目指した活動

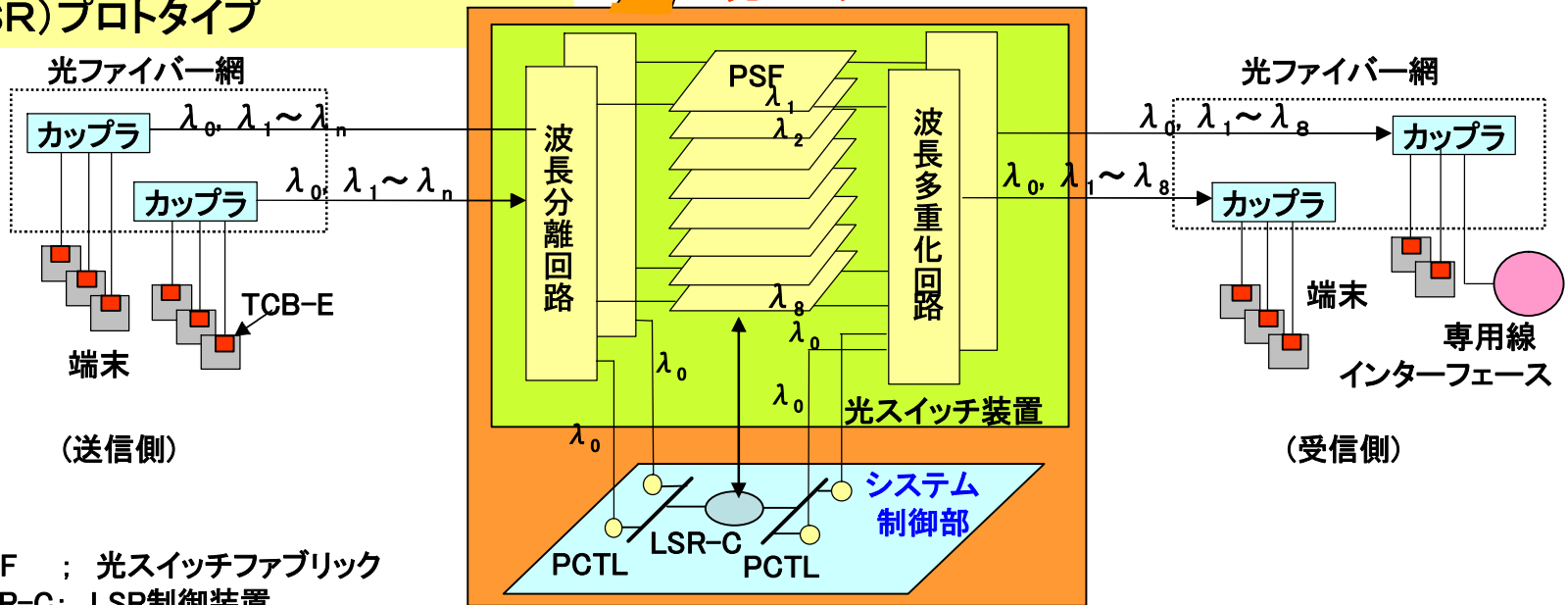
皆様へのお願い

1. 次世代光ネットワークの先行開発をはじめ先端技術を基にした研究開発型企業として、これからの平和で豊かな社会に貢献する企業を目指します
2. 共同開発またはユーザとしてのご協力をお願いします
3. ファンドや出資をお願いします
4. 技術や市場などの情報交流をお願いします
5. ホームページ<http://www4.ocn.ne.jp/~sgt/>
<http://www.e-lambdanet.com>
による本事業化の情報提供を逐次いたしますので
ご参加、ご支援、ご協力の程お願いします

現在のインターネット



富山県立大学光ラベルスイッチルータ (OLSR) プロトタイプ



- PSF ; 光スイッチファブリック
- LSR-C; LSR制御装置
- PCTL ; 端末制御装置
- TCB-E; 端末通信ボード

システムの特徴

- (1) 広帯域データ通信路(光波長パス)を、ユーザ間に**オンデマンド**に提供。低遅延。パケットロス無し。品質保証
(LSP設定・解除を端末サービスで制御)
- (2) 光カプラの利用により**同報／マルチキャスト**を簡明に実現。
- (3) IP網(パス制御情報を伝達)上に、光波長パス網が**オーバレイ**された構成 光バースト信号とランダムなパケット信号を分離して送信可能(**2元トラフィック**利用を実現)。
- (4) 1つの端末で同時に最大8波長使用可能。

応用分野

(1) リアルタイムストリーミング情報伝送

- ・リアルタイム遠隔モニタ; 遠隔医療、遠隔授業
- ・一斉放送、ストリーミング映像、ハイファイ音楽提供

(2) インターネットのグレードアップ

- ・既存インターネットでのリアルタイム情報提供
- ・高精細映像伝送との組み合わせ

(3) 多地点リアルタイム相互通信

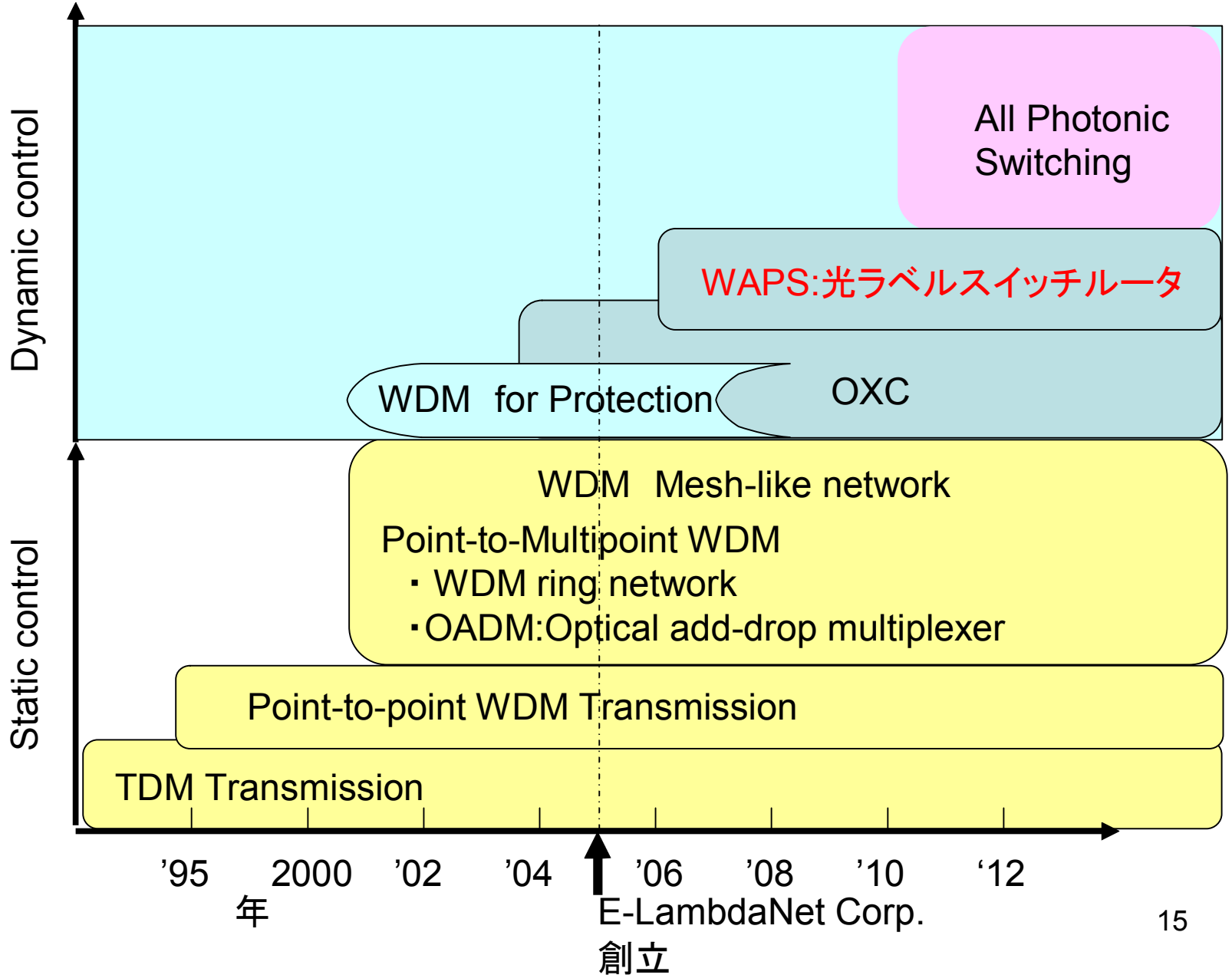
- ・ポストプロダクション
- ・多地点テレビ会議サービス
- ・多地点インタラクティブゲーム

応用分野分類

ユーザ分類	利用帯域分類			
	100Mbps	1Gbps	2. 5Gbps	10Gbps
放送・メディア業界				
<ul style="list-style-type: none"> ・ポストプロダクション ・リアルタイム高品位映像編集 ・高品位画像多地点間通信 (HD-TV会議等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・DV,HDV ・DV,HDV 	<ul style="list-style-type: none"> ・GbE ・GbE ・GbE 	<ul style="list-style-type: none"> ・非圧縮HDTV, FC ・非圧縮HDTV, FC ・非圧縮HDTV, FC 	
大学・研究機関・企業向けLAN/WAN				
<ul style="list-style-type: none"> ・3次元構造設計多地点作業環境 (機械、自動車、航空機器等) ・大容量ファイルリアルタイム通信 (SAN/NAS) ・高品位画像多地点間通信 (実験室間等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・DV,HDV 	<ul style="list-style-type: none"> ・GbE ・GbE 	<ul style="list-style-type: none"> ・CAD、3Dデータ ・FC ・非圧縮HDTV,FC 	
医療用多地点間通信				
<ul style="list-style-type: none"> ・リモート診断・大容量記録取得 		<ul style="list-style-type: none"> ・GbE 	<ul style="list-style-type: none"> ・HDTV,SAN, FC, 	
ネットワーク事業者				
<ul style="list-style-type: none"> ・光スイッチファブリック ・WDM-Passive Components ・WDM波長選択光源端末 ・WDM光増幅装置 	<ul style="list-style-type: none"> プロトコルフリー ファーストE,GbE,10GbE SDH、FC、その他 			
その他				

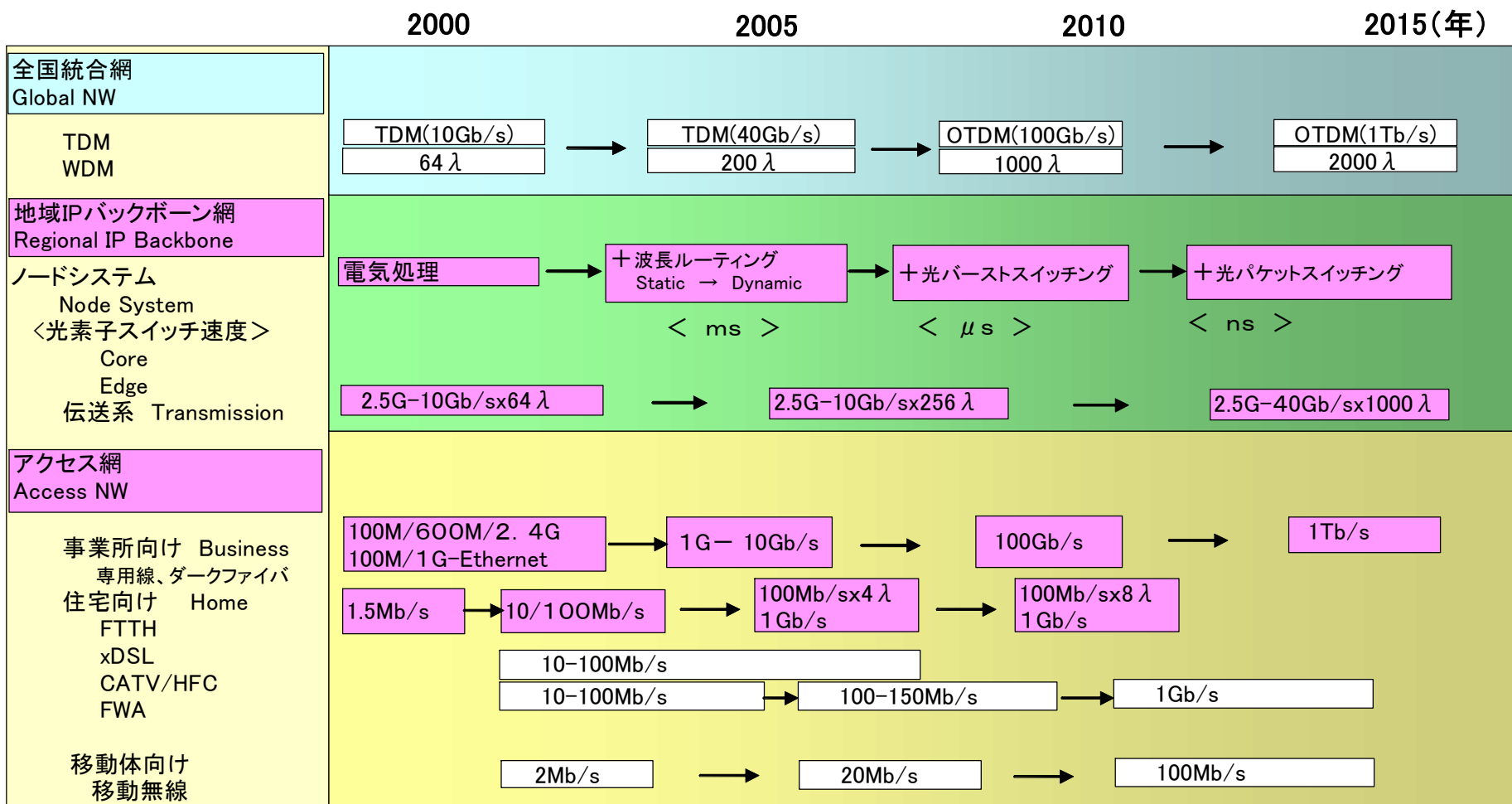
光ネットワークの進展と本技術の位置づけ

ネットワークのパス制御



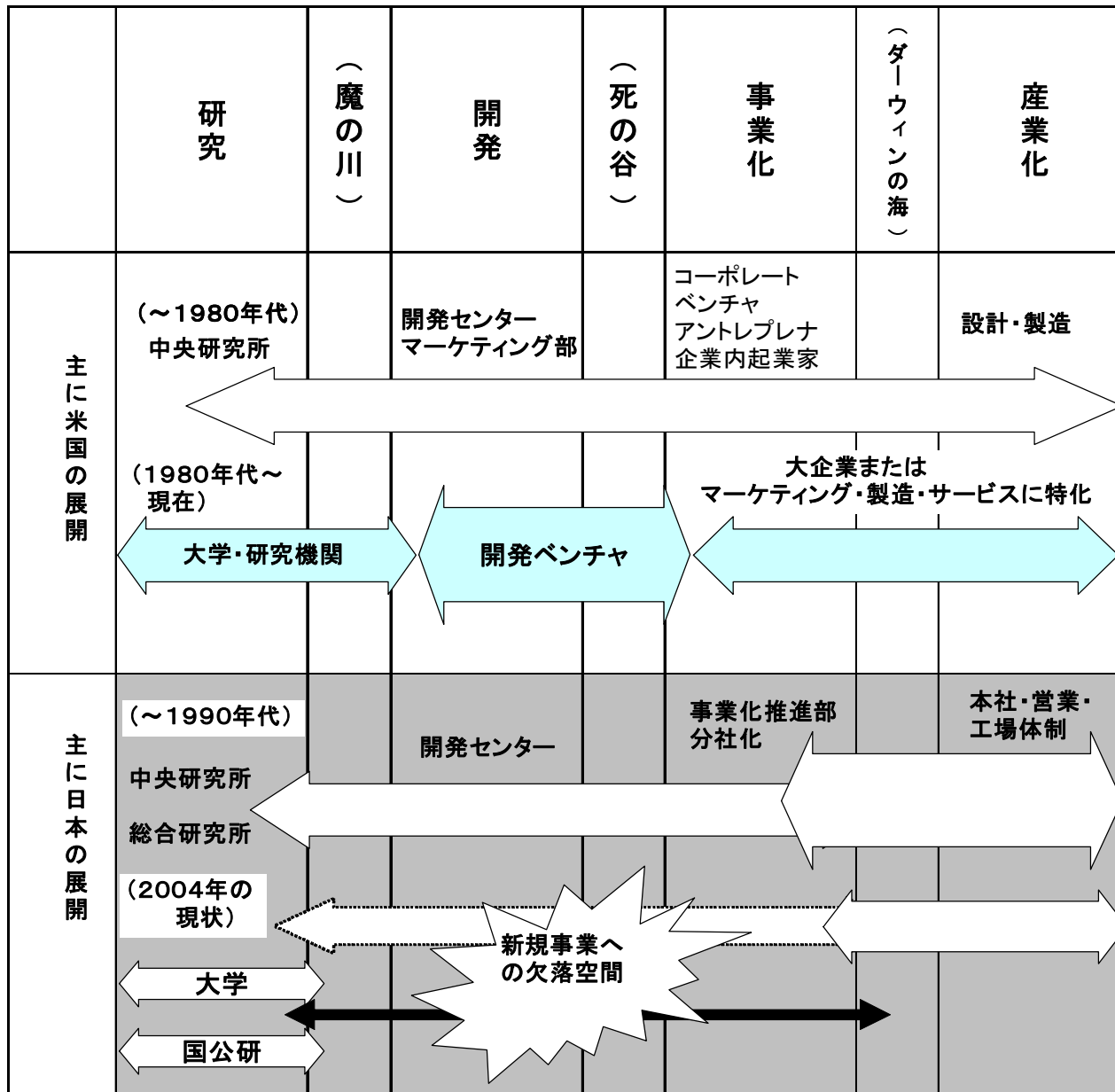
<参考3>

情報通信分野の光ネットワークのロードマップ

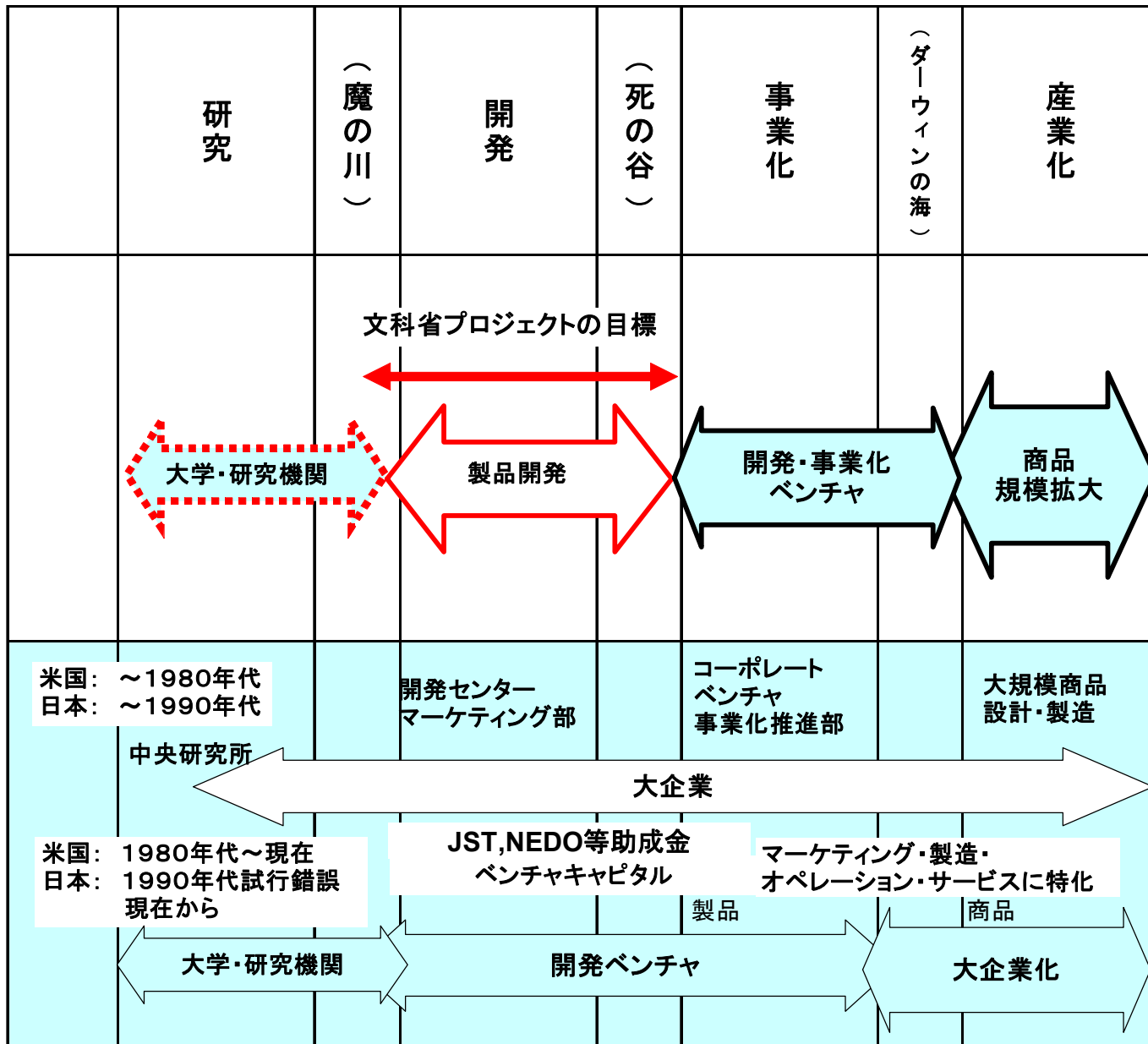


OITDA2002年3月改訂版を参照し一部変更

研究→開発→事業化→産業化分担体制



文科省大学等ベンチャ創出支援制度補助金の目指す目標



1996 No.76

3月号 / 産業編
未来を拓く光産業の総合専門誌
optoelectronics magazine New Era

光 新時代



■ 表紙は語る 菅田 幸之 N T T アドバンステクノロジー株式会社取締役・理事兼研究所長
D L S 株式会社時代の技術開発と市場拡大の戦略と展望

産業編特集
光LANの現状と将来

技術編特集
高速化する光送・受信モジュール

マンスリーフィーチャー
光加入者システム / 光CATV / 光LAN / 光部品価格

定価 1330 円
(本体 1292 円)